

事務事業 No./名 称	☐ サービス部門 ☒ 支 援 部 門					拠点-02 運営事業(再開発特会)			ザイムスコード及び個別事業名		
									490	運営事業	
主管課	再開発課		関連課		部内各課			496	元金償還金		
分野名	市街地整備					497	支払利子				
目標 (目標値)	事業推進のために必要な事務的諸経費の支出及び長期償還の経費の支出										
人口等の データ	データ区分	21年度		20年度		備 考					
	人 口	176,669人		176,484人		・各年4月1日 (住民基本台帳)					
	世 帯 数	78,131世帯		77,430世帯							
運営資源 状 況	決算値	25,508千円		113,381千円							
	(国・県)										
	(負担金等)										
	(一般財源)	25,508千円		113,381千円							
	人員配置数	2.0人		3.0人							
	人 件 費	17,579千円		26,283千円							
	協 働 の パートナー										
事務事業 運営経費	総事業費	43,087千円		139,664千円							
	市民1人当 りの経費	244円		791円							
	対象者1人 当りの経費										
ベンチマーク (県内外自治体や民間 団体との比較値)	団体名										
創意・工夫・課題等 改善状況	課題・問題点	(21年度事務事業を実施するうえでの課題・問題点は、どのようなことでしたか)									
		無し(再開発事業に係る事務諸経費及び長期債償還の経費のため)									
	創意・工夫・課題等の改善点 21年度の成果	(課題・問題点についてどのような創意工夫、改善をしましたか。また、どのような成果がありましたか)									
未解決の課題・問題点	(21年度事務事業の取組において対応(解決)できなかったものはどのようなことですか)										
今後の方針 (対応・改善)	(上記対応できなかった課題・問題点について今後どのように対応(改善)していきますか)										
一次評価(課長評価)					二次評価(部長評価)						
A:充実又は拡大 B:現状のまま継続 C:統合又は縮小 D:廃止又は休止 E:事業完了											
評価結果	改善の必要性					評価結果	改善の必要性				
B	無	引き続き、適切な事務的諸経費の執行を通じて再開発事業推進を目指す。				B	無	現状の方向性を維持しつつ、効率的な事務執行を行う。			
課長名		稲葉 博行				部名・部長名		拠点整備部長 高橋 洋			